

本学と自治体・産業界等との協定に基づく連携実績一覧

(令和元年度)

協定先	協定書名	締結年月日	締結内容	事業実績等
名張市	名張市と皇學館大学との連携に関する協定書	平成19年3月19日	(1)地域文化の振興 (2)福祉の推進 (3)生涯学習 (4)地域の活性化 (5)快適環境の創造 (6)その他必要な事項	1. 各種委員・講師等の教員派遣 ⇒のべ13名 2. 名張ふるさと講座の実施 ⇒題目:「山伏とその活動」(8月24日、受講者数65名) 3. 学生ボランティア ⇒教育活動の支援へ学生1名 4. CLL活動 ⇒ぱりっ子会議から市政への提言プロジェクト(学生6名)
伊勢市	伊勢市と皇學館大学との連携に関する協定書	平成20年7月11日	(1)地域文化の振興 (2)福祉の推進 (3)生涯学習の振興 (4)地域の活性化 (5)環境の保全・再生 (6)教育の充実 (7)その他必要な事項	1. 各種委員・講師等教職員派遣 ⇒のべ43名 2. 伊勢市と皇學館大学との包括連携協定に基づく定期連絡会議 ⇒令和2年2月20日。鈴木市長、河野学長他 3. 受託事業 ①外国人短期留学生招聘及び情報発信事業「伊勢と日本スタディプログラム」(産業観光部) ⇒令和2年2月15日～3月8日 米国、ロシア、ドイツ、インド等11か国から外国人大学院生等12名が参加 ②「体重減少(減量)および減量達成後の体重再増加(リバウンド)予防を含めた企業従業員のための健康づくり支援・健康教育プログラムの開発」(日本特殊陶業 伊勢工場) ⇒令和元年6月10日～令和2年3月31日 ③東京オリンピック競技大会に係る事前合宿を通じた交流及び知名度向上業務 ⇒令和2年1月9日～令和2年2月28日 ④総合型地域スポーツクラブ合同体験教室の実施(教育委員会スポーツ課) ⇒陸上競技部、排球部、バドミントン部、サッカー部、硬式野球部、よさこい部、柔道部、空手道部 ⇒令和元年7月6日～令和2年2月8日 4. 1年次必修科目「伊勢志摩共生学」:講師 伊勢市副市長「～自治体と行政サービス～」 ⇒1年生他799名 5. インターンシップ 学生の受入 3名 6. 教育支援ボランティア (学校教育課) ⇒教員志望の学生が、伊勢市の小・中学校や幼稚園において教育活動を支援 ⇒17校に本学学生49名が参加。 7. 教育学部生による小学校の出前講座実施 ①生物学ゼミ(環境課) ⇒伊勢市内4小学校の1・2・3・4・5・6年生対象に実施 ⇒東大淀地区まちづくり協議会と連携し、土曜授業にて開催 ②家庭科ゼミ(環境課) ⇒伊勢市環境フェア(10月6日) ③国語教育学ゼミ(教育委員会) ⇒伊勢市内2小学校の4・5年生対象に実施 8. 子育て支援活動(こども課) ⇒「皇學館大学びよびよによる楽しい遊び」。保育園等6ヶ所で、学生70名参加 9. 伊勢市からの支援 建物の無償貸与「地域活動拠点スペースの無償提供」 ⇒うじやまだ駅前横丁内「まちなか研究室」平成28年12月～令和3年3月 10. 大学COC事業 ①伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅰ ゲストスピーカー(危機管理課) ②伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅱ ゲストスピーカー(市民交流課) ③伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議 委員(企画調整課) ④学生CLL(Community Learning Labo)活動 ・伊勢おもてなしヘルパープロジェクト(観光振興課) 学生5名参加 ・みんなの声を聞くには?プロジェクト(伊勢市議会) 学生4名参加 ・着ぐるみ(伊勢まいりん)を使用した伊勢市観光事業のPR活動(公益社団法人伊勢市観光協会青年部) 学生6名参加 ・防災のための大湊地域資源発掘プロジェクト(大湊町未来づくり委員会) 学生9名参加 ・伊勢おはらい町 防災プロジェクト(伊勢おはらい町会議) 学生5名参加 ・「広報いせ」特集記事制作PJ(伊勢市広報広聴課) 学生12名参加 ・伊勢市中心市街地ロゲイニング(伊勢まちづくり株式会社) 学生8名参加 ・伊勢やまだ地方創生まちづくりゼミ(伊勢やまだ大学) 学生7名参加 ・若者へのゴミ分別啓発!!(環境生活部清掃課) 学生9名参加 ・伊勢シーパラダイス体験アクティビティ開発プロジェクト(株式会社伊勢夫婦岩パラダイス) 学生10名参加 ・伊勢市地域福祉計画・活動計画に関するリサーチ及びコミュニケーション、地域カルテ作成(伊勢市社会福祉協議会)学生2名参加 ・新聞カフェ(中日新聞社伊勢支局)学生11名参加 ・The Histories of Ise 行政文化資源の利活用(伊勢市教育委員会文化振興課)学生2名参加
みえ熊野学研究会	協定書	平成20年4月21日	(1)研究会の目的(東紀州地域のための官民協働の地域額シンクタンクとして地域内外の研究者等をネットワーク化し、調査研究しその成果を広く発表する)の達成。 (2)大学の教育活動、調査研究活動 (3)巡回講座、出前授業をはじめ各種活動など生涯学習の充実 (4)施設の利用 (5)必要と認める事項	1. 三重県立熊野古道センター指定管理者選定委員会委員 1名 2. 福祉委員研修会における講師派遣 1名 ⇒令和元年8月22日 ⇒テーマ:地域づくりに関すること
三重県立博物館	皇學館大学と三重県立博物館との連携に関する覚書	平成24年12月25日	(1)三重県の文化振興における重要なパートナーとして、相互に連携協力する。 (2)双方に連携協力・連携調整の窓口を設置し、連携協力体制を構築する。 (3)双方が有する知的資産と、県内外の関連する歴史・文化資産の保全及び活用方法について協議及び試行を行う。 (4)その他、双方の相互発展に関する事項について協力する。	⇒三重県総合博物館へ
三重県社会福祉協議会	皇學館大学と三重県社会福祉協議会との連携に関する協定書	平成25年2月15日	(1)地域福祉推進活動に関すること (2)地域福祉を担う人材の育成に関すること (3)新たな地域連携のモデル構築に関すること (4)その他前条の目的を達成するために必要と認められる事項	1. 各種委員・講師等の教員派遣 ⇒のべ 20名 2. 福祉のシゴト説明会 令和元年6月26日 ⇒学生16名参加

本学と自治体・産業界等との協定に基づく連携実績一覧

(令和元年度)

協定先	協定書名	締結年月日	締結内容	事業実績等
明和町	皇學館大学と明和町との包括連携に関する協定書	平成25年3月25日	(1)地域の歴史や文化の振興に関すること。 (2)地域の活性化に関すること。 (3)教育の充実に関すること。 (4)福祉の推進に関すること。 (5)その他前条の目的を達成するために必要と認められること。	1. 各種委員・講師等の教員派遣 ⇒のべ 22名 2. 大学COC事業 ①「伊勢志摩定住自立圏共生学」I ゲスト講師(防災企画課・農水商工課) ②「伊勢志摩定住自立圏共生学」運営会議 委員(防災企画課) ③インターンシップ(伊勢志摩共生学実習) ⇒学生14名参加 ④CLL活動 ⇒産学官連携 日本酒プロジェクト 学生26名参加 3. インターンシップ受入 1名 4. その他 ①地方創生アドバイザー 教員1名 ②地域資源(水)に関する研究 教員1名
公益財団法人 三重こどもわかもの育成財団	学校法人皇學館 皇學館大学と公益財団法人三重こどもわかもの育成財団との連携に関する協定書	平成25年11月1日	(1)乙における児童・青少年の育成推進活動に関すること (2)甲及び乙における児童・青少年の育成を担う人材の育成に関すること (3)甲における課題解決学修やインターンシップ等を通じた人材の育成に関すること (4)その他前条の目的を達成するために必要と認められる事項	1. 学生ボランティア ①キッズおしごと広場 令和元年7月6日、7日 学生17名 ②クラブ学生による親子向けステージ ⇒アンサンブル部「animato」 令和元年5月4日／奇術部 令和元年5月5日 2. インターンシップ受入 1名
三重銀行 三十三総研	皇學館大学と三重銀行及び三重銀総研との人材育成に関する連携協定書	平成25年11月19日	(1)大学における地域課題解決学修(講師派遣・科目提供・実習施設紹介等)やインターンシップ(派遣先紹介等)等を通じた人材育成に関すること (2)大学の教育課程編成に係る地域ニーズやグローバル化を踏まえた提言に関すること (3)地域の活性化・地域産業の振興に関すること (4)地域連携のモデル構築に関すること (5)その他前条の目的を達成するために必要と認められること	1. 産学協働講座の開講: 三十三総研が皇學館大学に講師及び教育プログラムを提供 ①科目名:「グローバル化と地域の経済社会」を春学期に開講 受講学生数107名 ②科目名:「伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅲ」を秋学期に開講 受講学生数76名 ③科目名:「伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅳ」を春学期に開講 受講学生数74名 ④就職対策講座 受講学生100名 2. インターンシップ受入 1名 3. 学内企業説明会 本年は新型コロナウイルス感染症の影響で中止
百五銀行 百五総合研究所	皇學館大学と百五銀行及び百五経済研究所との連携協定書	平成25年11月21日	1)大学における地域課題解決学修(講師派遣・科目提供・実習施設紹介等)やインターンシップ(派遣先紹介等)等を通じた人材育成に関すること (2)大学の教育課程編成に係る地域ニーズやグローバル化を踏まえた提言に関すること (3)地域の活性化・地域産業の振興に関すること (4)地域連携のモデル構築に関すること (5)その他前条の目的を達成するために必要と認められること	1. 産学協働講座の実施: 科目名:「地域再生論」(専門科目春学期2単位)、外部有識者を講師として招き、討論形式の授業を実施 2. インターンシップ受入 34名
三重県農業大学校	皇學館大学と三重県農業大学校との間における教育研究交流に関する協定書	平成25年12月24日	(1)講義、実習及び共同研究等の実施とこれに伴う、学生、教員の交流 (2)大学と大学校が相互に関心を有する分野における人材養成及び人材交流 (3)その他大学と大学校が共に、本協定の目的を達成するために必要と認めた事項	1. 三重県農業大学校が、皇學館大学に講師及び教育プログラムを提供 ①科目名:「作物栽培学講義」(専門科目半期2単位)受講者数:29名 場所:三重県農業大学校 ②科目名:「作物栽培学実習」(専門科目半期1単位)受講者数:6名 場所:三重県農業大学校 2. 三重県農業大学校に講師派遣(2名) ①科目名:「文学」 受講者数:23名 ②科目名:「現代社会と文化」 受講者数:25名
三重県総合博物館	皇學館大学と三重県総合博物館との相互協力協定書	平成26年2月26日	(1)双方の知的資産を活用し、三重に関連する地域資源の探求・保存継承・活用発信を行うこと (2)双方の知的資産、および三重に関連する地域資源を活用し、次世代を育成する活動を行うこと (3)双方が持つ知的資産を、相互に利用しやすくする取組を実施すること (4)他大学や図書館、および関連ある団体とも連携を推進していく取組を実施すること (5)その他、両者が必要と認めること	1. 大学の学芸員養成課程への講師派遣および実習の受入 ⇒科目:「博物館概論」「博物館実習」「博物館資料保存論」「博物館資料論」「古文書学」「博物館教育論」、受講参加学生:のべ265名 2. 共同研究 ⇒銅鐸調査 3. ワークショップ ①(総合分野)「かつおぶしを削って料理をつくろう」 令和2年1月26日 ②(自然分野)「寄生バチはどうやって昆虫を食べるか観察・実験してみよう」 8月14日 4. インターンシップ受入 1名
第三銀行	皇學館大学と第三銀行との地域活性化と人材育成に関する連携協定書	平成26年3月20日	(1)大学における地域課題解決学修(講師派遣・科目提供・実習施設紹介等)やインターンシップ(派遣先紹介等)等を通じた人材育成に関すること (2)大学の教育課程編成に係る地域ニーズやグローバル化を踏まえた提言に関すること (3)地域の活性化・地域産業の振興に関すること (4)地域連携のモデル構築に関すること (5)その他前条の目的を達成するために必要と認められること	1. 海外インターンシッププログラムの提供 ⇒参加学生 3名(7月31日、8月26日～8月30日) 2. 皇學館大学学部教育課程の質的転換に関わる産業界等との連絡協議会の開催 ⇒令和元年12月2日 3. インターンシップ受入 37名
一般財団法人 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会	協定書	平成26年6月23日	1)人的分野及び教育的分野での連携 2)オリンピック・パラリンピック競技大会に関わる研究分野での連携 3)オリンピック・パラリンピック競技大会の国内PR活動での連携 4)オリンピックムーブメントの推進及びオリンピックレガシーの継承に関する連携	1. 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会における大学連携HPIに掲載 https://tokyo2020.jp/jp/get-involved/university/
三重県 伊勢赤十字病院	三重県と伊勢赤十字病院及び皇學館大学とのEPA(経済連携協定)に基づく外国人看護師候補者への支援に関する連携協定書	平成26年8月25日	(1)外国人看護師候補者の日本語教育に関すること (2)外国人看護師候補者の乙における就労研修に関すること (3)外国人看護師候補者の看護師国家資格取得に向けた支援に関すること (4)外国人看護師候補者受入施設(乙)の研修体制整備に関すること (5)その他前各号の目的を達成するために必要と認められること	⇒特記事項なし

本学と自治体・産業界等との協定に基づく連携実績一覧

(令和元年度)

協定先	協定書名	締結年月日	締結内容	事業実績等
公益財団法人 三重県文化振興事業団	公益財団法人三重県文化振興事業団と学校法人皇學館 皇學館大学との生涯学習振興に関する連携協力協定書	平成27年3月5日	(1) 三重県の生涯学習振興の支援に関する事 (2) 専門性を活かした高度な学習機会の提供に関する事 (3) 学校教育活動等における支援に関する事 (4) インターンシップ等就業体験の受入に関する事 (5) 各種会議等への有識者派遣に関する事 (6) その他前条の目的を達成するために必要と認められる事	1. 講座開催 ①みえアカデミックセミナー2019の開催: 題目「江戸時代の皇位継承儀礼」(令和元年8月1日/三重県総合文化センター内会場) ②三重県生涯学習センターとの連携協定事業 a)「道行籠」の酒造り(令和元年6月16日/三重県総合文化センター内会場) b)皇位継承と伊勢神宮(令和元年10月11日/三重テラス(東京)) 2. 各種委員・講師等の教員派遣 ⇒のべ 5名 3. インターンシップ受入 1名(施設利用サービスセンター・文化会館・M祭! 2019(Mコレ! ミエ・リトル・コレクション)) 4. 学生ボランティア 学生2名(M祭! 2019) 5. M祭! 2019にて、教員1名および学生14名参加(ファッションショーのサポート)
三重県教育委員会	皇學館大学と三重県教育委員会との連携協力に関する協定書	平成27年3月20日	(1) 大学における教員養成の充実に関する事 (2) 相互の教職員の資質能力の向上に関する事 (3) 相互の教育活動への支援に関する事 (4) 高校教育と大学教育との接続に関する事 (5) 学校における体育・スポーツの支援に関する事 (6) 社会教育の充実及び文化財の保護に関する事 (7) その他大学と教育委員会が必要と認める事項	1. 大学における教員養成の充実に関する事 ①大学生等の教育アシスタント活用事業の実施及び紹介等 ⇒平成31年4月17日、1~3学年の学生約120名が参加 ②教育実習事前指導の実施 ⇒平成31年4月10日、小中学校教育課・学力向上推進PT各1回、約200名が参加、高校教育課1回、16名が参加 ③教員養成課程の講座担当 ⇒「教育実習に係る講座」平成31年4月18日 ④教員採用選考試験説明会の実施(2回) ⇒令和元年5月15日、11月20日(各約150名程度が参加) 2. 相互の教職員の資質能力の向上に関する事 ①教員の講師招聘 のべ11名 3. 相互の教育活動への支援に関する事 ①英語教育改革加速事業におけるモデル校への指導、助言(7回) ②課題解決に向けた提案募集事業の審査員派遣(教員1名) ③ワンペーパー・コンテスト審査員派遣(教員1名) ④高等学校における通級による指導に係る助言依頼(教員1名、6回) ⑤道徳科の指導資料集に係る監修・執筆依頼(教育学部) ⑥英語実践事例集に係る執筆、監修依頼 ⑦高校生ビブリオバトルの共催(県大会)および運営協力 ⇒令和元年12月22日(運営協力には学生11名が参加) ⑧ビブリオバトル普及活動の協力 ⇒令和元年9月18日、令和2年2月13日に学生各3名が参加 ⑨2019高校生地域創造サミット ⇒令和元年12月26日、27日に学生2名がサポーターとして参加 4. 社会教育の充実及び文化財の保護に関する事 ①文化財保護審議会委員 ⇒教員2名(5名) ②埋蔵文化財専門担当者会議参加 ⇒教員1名(2回) ③大学等への出土資料の貸出協力 ⇒令和元年10月26日~10月27日、倉陵祭展示用に考古学研究会へ46点等貸出
伊勢商工会議所	皇學館大学と伊勢商工会議所との連携協定書	平成27年6月30日	(1) 地域産業の振興及び創出による地域の活性化・雇用機会の増大に関する事 (2) 甲における地域課題解決学修やインターンシップ等を通じた人材育成に関する事 (3) 起業の促進、起業家の育成に関する事 (4) その他前条の目的を達成するために必要と認められる事	1. 皇學館まちなか研究室の開設 ①産学官連携定例会議(月1回) 2. 伊勢市産業支援センター地元企業視察会(令和2年2月18日/学生10名参加) 3. 大学COC事業 ①CLL活動 ・伊勢やまだ地方創生まちづくりゼミ ・伊勢市中心市街地ロゲイニング(令和2年2月9日、学生10名参加)
三重県 医療法人 田中病院	三重県、医療法人田中病院及び皇學館大学とのEPA(経済連携協定)に基づく外国人看護師候補者への支援に関する連携協定書	平成27年11月9日	(1) 外国人看護師候補者の日本語教育に関する事 (2) 外国人看護師候補者の乙における就労研修に関する事 (3) 外国人看護師候補者の看護師国家資格取得に向けた支援に関する事 (4) 外国人看護師候補者受入施設(乙)の研修体制整備に関する事 (5) その他前各号の目的を達成するために必要と認められる事	1. 外国人看護師国家資格取得に向けた日本教育支援の実施 ⇒教育開発センターにて、ベトナム人3名を受入して日本語教育支援を継続的に実施
鳥羽市	皇學館大学と鳥羽市との包括連携に関する協定書	平成28年1月27日	(1) 地域の歴史や文化の振興に関する事 (2) 地域の活性化に関する事 (3) 教育の充実に関する事 (4) 福祉の推進に関する事 (5) その他前条の目的を達成するために必要と認められる事	1. 各種委員・講師等の教員派遣 ⇒のべ11名 2. インターンシップ受入 4名 3. 学生ボランティア ①ダイヤモンドプリンセス通訳ボランティア(学生5名+先生1名) ②子どもの学習支援事業学習ボランティア(学生8名) ③鳥羽駅観光案内ボランティア(学生5名) 4. COC事業 ①伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅰ ゲストスピーカー(企画財政課) ②伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議 委員(企画財政課) ③CLL活動 ・「広報いせ特集記事制作プロジェクト」にて、8市町合同特集記事制作(学生10名参加)
鈴鹿市	鈴鹿市と皇學館大学との連携協力に関する協定書	平成28年8月10日	(1) 学校教育活動・保育活動等における支援に関する事 ・児童生徒の学習意欲の向上 ・一人ひとりの子どもが輝く魅力ある学校・学級づくり ・子どもが元気に育つための家庭支援 ・保育士及び教職員の資質向上 ・児童生徒の心理的ケア ・保育士及び教職員の心理的ケア ・教育ボランティアの受入 ・教育実習・保育実習の連携 (2) インターンシップ等就業体験等を通じた人材育成に関する事 (3) 学生の就職に関する情報提供 (4) 前各号に掲げるもののほか、目的を達成するために必要と認められる事	1. 各種委員・講師等の教員派遣 ⇒のべ 4名 ①市内小学校での外国語活動研修 ②市内中学校への生徒意識調査 ③市内小中学校の教職員に対する研修会の実施 ④市内中学校の保護者対象の講演会の実施 2. インターンシップ受入 2名

本学と自治体・産業界等との協定に基づく連携実績一覧

(令和元年度)

協定先	協定書名	締結年月日	締結内容	事業実績等
玉城町	皇學館大学と玉城町との包括連携に関する協定書	平成29年5月11日	(1)地域の歴史や伝統文化の振興に関する事項 (2)地域の活性化に関する事項 (3)教育の充実に関する事項 (4)福祉の推進に関する事項 (5)地域人材の育成に関する事項 (6)その他前条の目的を達成するために必要と認められる事項	1. 各種委員・講師等の教員派遣 ⇒のべ 6名 2. 受託事業「下外城田地区明るい未来づくりに関する調査研究業務」平成31年4月25日～令和2年3月27日 3. 大学COC事業 ①伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅱ ゲスト講師(玉城町産業振興課) ②伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議 委員(総務政策課 地域づくり推進室) ③インターンシップ「伊勢志摩共生学実習A」学生8名参加 ④CLL活動 ・TMKミライデザインプロジェクト 学生4名参加 ・TMMF 学生3名参加 ・だんだんお花畑プロジェクト in 玉城町 学生7名参加
南伊勢町	皇學館大学と南伊勢町との包括連携に関する協定書	平成30年8月21日	(1)地域の活性化に関する事項 (2)地域人材の育成に関する事項 (3)教育の充実に関する事項 (4)福祉の推進に関する事項 (5)地域の歴史や伝統文化の振興に関する事項 (6)その他前条の目的を達成するために必要と認められる事項	1. 各種委員・講師等の教員派遣 ⇒のべ 6名 2. 学生のボランティア等 ①ふれあいまつり 5月12日 よさこい演舞 学生20名 ②わくドキ南伊勢 11月24日 よさこい部 学生20名 ③まなびフェスタ&福祉ふれあい広場 12月22日 よさこい部 学生20名 ④剣祖祭 8月25日 ボランティア 学生10名 3. 大学COC事業 ①伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅰ ゲスト講師(まちづくり推進課) ②伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議 委員(まちづくり推進課) ③CLL活動 ・南伊勢町UAV(ドローン)防災活用プロジェクト 学生2名参加 ・南伊勢連携日本酒プロジェクト 学生13名参加 ・南伊勢ドローンによる空き家対策プロジェクト 学生5名参加 4. その他 ①宿田曾おかえりみこしプロジェクト 教員1名 ②『2019未来!本気!フォーラム in南伊勢町』令和2年2月22日 (主催:一般社団法人 未来の大人応援プロジェクト、共催:南伊勢町) 教員1名、学生4名 5. インターンシップ受入 6名
志摩市	COC事業 連携市町			1. 各種委員・講師等の教員派遣 ⇒のべ 6名 2. 大学COC事業 ①伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅰ ゲスト講師(地域防災室) ②伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議 委員(総合政策課) ③CLL活動 ⇒あばばいー伊勢志摩国立公園学生部会ー 学生12名参加
度会町	COC事業 連携市町			1. 大学COC事業 ①伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議 委員(まちづくり推進課) ②CLL活動「度会カフェリョクプロジェクト 学生11名参加
大紀町	COC事業 連携市町			1. 大学COC事業 ①伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議 委員(企画調整課)